

ひじりばし博覧会

2026



本と、
街と、
人と。

東京の文化資源の魅力を楽しむ一日

読む

「読書と自己変容」
「連続朗読会」
「エフェメラの魅力!」

知る

「神保町新発見」
「街がマンガになる日」
「出版社のこれから」
「未来の神保町をつくる」

つくる

「Jimbocho Zine Fair」
「建築発表会」
「鳳明館再生へ」
「山の上ホテルのこれから」

2026

7.20 (月・祝) 10:00-19:00

御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター

入場
無料



ひじりばし博覧会 2026

ひじりばし博覧会は、展示やトーク、シンポジウム、朗読会、ZINE フェアなど、多彩なプログラムが集まる文化イベントです。読書や出版、まちづくり、建築、アーカイブなど、さまざまな視点から東京の文化資源を見つめ、これからの活かし方や可能性を探ります。遊び、学び、出会い、発見する。文化をめぐる新たな視点と出会う一日を、ぜひ楽しみください。

7.20 (月・祝)
10:00 - 19:00

入場
無料



プログラムの詳細は、公式サイトをご確認ください。

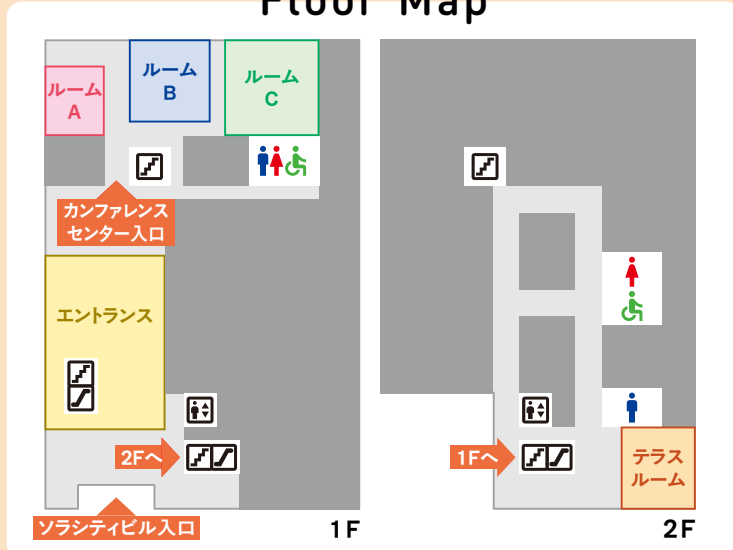
御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター

URL <https://tcha.jp/hijiribashi-exhibition2026/>

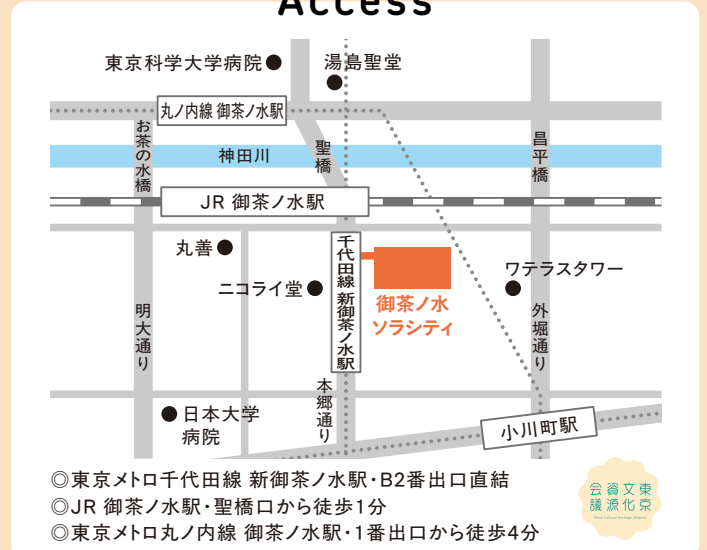
	エントランス (1F)	ルームA (1F)	ルームB (1F)	ルームC (1F)	テラスルーム (2F)
10:00	(E1) 鳳明館再生へ 展示	(A1) 10:30-12:30 シリーズ「読書再考」第1回 読書と自己変容 懇話会	(B1) 11:00-18:00 第2回 Jimbocho Zine Fair イベント	(C1) 10:00-12:00 連続朗読会 朗読会	(T1) 10:00-12:00 学術コンテンツと専門出版社のこれから(その2) ラウンドテーブル
11:00	歴史ある旅館「鳳明館」の価値を未来へつなぐ再生プロジェクトを紹介します。	本を読むことで、人はどのように変わるのか。読書体験の可能性を参加者とともに考える対話型セッション。	個性あふれるZINEが大集合。作り手と直接話しながら、お気に入りの一冊を見つけられるZINEフェア。	神保町ゆかりの作家や作品を声で味わう朗読プログラム。本の街ならではの文学体験。	研究成果や専門知を社会へ届けるために。学術出版と流通の未来を考えるラウンドテーブル。
12:00	(E2) 山の上ホテルのこれから 展示	要事前登録	JIMBOCHO ZINE FAIR	(C2) 13:30-15:30 ~クールな街~ 神保町の魅力を具現化する プレゼンテーション	(T2) 13:30-15:30 街がマンガになる日 パネルディスカッション
13:00	多くの文化人に愛された山の上ホテル。その継承と未来を考える展示企画です。	(A2) 14:00-15:30 神保町新発見 ~もっともっと面白い街へ~ 座談会		建築学生たちが考える「これからの神保町」。模型や研究発表を通して街の未来像を描きます。	秋葉原はこれからどんな街になるのか。文化・産業・コミュニティの視点から未来を展望します。
14:00		(A3) 16:30-18:00 エフェメラの魅力! 古本文化を豊かにする 鼎談	入場無料	ルームAとルームBの間の通路空間で展示も行います。(10:00-13:00)	(T3) 16:30-18:30 ~未来の本の街~ これからの神保町をつくる ラウンドテーブル
15:00		チラシやパンフレット、しおりなどの「エフェメラ」を通して、古本文化の奥深い世界を探ります。			出版、書店、編集、研究など本に関わる人々が集い、未来の神保町を語り合います。
16:00					
17:00					
18:00					
19:00					

※プログラムの内容・タイトル・ゲストは、変更になる可能性がございますので、予めご了承ください

Floor Map



Access



合 善 文 東
議 源 化 京